

第3章

次年度への提案

今年度の調査、分析、検討の結果、次のプランを提案します。

名称 「ふらっと佐賀プロジェクト」の方向性の確立 まちなか植物園で、まちの潤いと観光への支援

この報告書に、平成23年度・佐賀県まちづくり活動支援事業として行った「ふらっと佐賀プロジェクト」2部門(まちなか植物園、福祉でまちづくり)の1年間の総括を掲載しています。

それを踏まえて、NPO法人みなくるSAGAが提案する次年度(平成24年度)の事業は、まちなか植物園構想を継承し、さらにグレードアップした方向性を提案し、実施したい。

佐賀市中心市街地は、一部地域(駅前～中央大通り～お濠周辺)には緑が多く、他の都市と比較しても遜色はありません。

しかし今回の調査で、一部地域以外の中心市街地に、いかに緑が少ないかを改めて認識させられ、佐賀の市街地が乾いているイメージがあります。

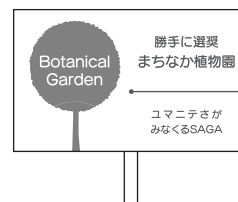
平成23年10月に実施した“植栽体験”の結果を見ても、ほんの少し緑があるだけで、その乾いたイメージを払拭できることを証明できました。

そこで、以下のようなテーマを持って次年度の事業を推進したいと思います。

平成24年度・佐賀県まちづくり活動支援事業(予定)

テーマ:「まちなか植物園で、まちに潤いを」

- 【実施事項】
- 1、十間掘周辺の緑化整備の提案とワークショップ
 - 2、勝手に選奨・まちなか植物園のプレート設置
 - 3、グリーンキーパー制の確立
 - 4、緑視度調査のエリア拡大によるデータベースづくり



- 【注】
- 1/メインストリート沿いの水辺環境整備と壁面緑化で、愛敬町方面へ波及効果が期待できる。
 - 2/個人的に自宅やお店などの緑化を推進し、周りの景観に寄与している場所(個人)を選奨する。
 - 3/過去に多くの登録者がいたグリーンキーパーが減少しており、改めて制度の確立を目指す。
 - 4/B・C地区以外のエリアまで拡大する

以上のように、ある程度ターゲットを絞った活動を展開し、緑化を推進することに重点をおき、佐賀市中心市街地が「潤いをもたらすやすらぎ」を実現できるよう、提案していきます。



佐賀の街が何だか変わった…
と感じられるようになれば、
佐賀の観光にも寄与できる
ことでしょう。

※イラスト・写真はイメージです。